

プレゼンターに土屋太鳳さん、MCに竹内由恵さんが登場 「家事らくリフォームコンテスト 2021」表彰式動画配信

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社(本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫)は、リフォーム需要の掘り起こしを目的に実施している「家事らくリフォームコンテスト 2021」の表彰式を行い、その様子を撮影した動画を公式サイトにて2022年3月4日(金)に公開しました。



本コンテストは、今後成長が見込まれるリフォーム市場活性化を見据え、リフォームコンテンツ強化策の一環として、2018年に初開催。実際のリフォーム事例を集めることで、生活が制限されるために心理的なハードルが高いリフォームへのイメージを払拭することや、全国に約3,000店舗ある「タカラスタンダードパートナーショップ」との関係性をより強固にするために、2019年も継続して開催されましたが、2020年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催が中止となったため、昨年、2年ぶり3度目の開催となりました。しかし、コロナ禍において好調なリフォーム需要を受け、応募作品は過去最高の600点超えとなりました。

2018年、2019年はタカラスタンダード本社(大阪市城東区)で行っていた表彰式を、今回、初めて動画にて公開しました。MCにはフリーアナウンサーの竹内由恵さんを迎え、プレゼンターはタカラスタンダードCMキャラクターの女優・土屋太鳳さんに務めていただきました。

表彰式では、各部門で「全国最優秀賞」を受賞された方に、表彰状の授与と合わせて土屋太鳳さんから花束が贈られました。また、キッチン&リビング部門の「全国最優秀賞」を受賞された株式会社オクジさま、浴室&サニタリー部門の「全国最優秀賞」を受賞されたタカラ産業株式会社さま、それぞれの受賞作品の紹介とインタビューをご紹介します。

受賞理由や、担当された方の想いをお伝えすると共に、リフォームすることでより快適になったユーザーの方の暮らしを動画で見ていただくことで、多くの方にリフォームを検討するきっかけづくりにしていただきたいと思います。

タカラスタンダードはこれからもさまざまな取り組みを通して、顧客満足度の高いリフォームの実現に向け努めてまいります。

■受賞作品について

キッチン&リビング部門

「全国最優秀賞」受賞株式会社オクジさま（大阪府 O さま邸）

キッチンの入り口が玄関から遠く、買い物から帰ってきて荷物を運ぶのが大変なことに加え、浴室や洗面化粧室などの水回りが離れているという家事動線の悪さにお悩みだったユーザーさま。水回りの移動により「家事がはかどる、子育てしやすい間取り」をテーマに、キッチンを中心に家族が自然と集まる明るいLDK空間が実現しました。構造上撤去できない柱と梁を生かしながら、使い勝手のよい動線が確保されており、両側から行き来できる対面キッチンが、家族とのコミュニケーションの取りやすさも考慮されている点が評価されました。



「全国優秀賞」

会社名	所在地	評価ポイント
株式会社 WARMTH 坂口工務店さま	富山県	空間の和テイストとキッチン扉木目がマッチしている。構造上外せない柱がありながら、センターに構造壁を残したまま大空間 LDK を実現し、解放感ある空間を創出できている。
株式会社マイルームさま	山口県	ミニカウンター/食品庫など隠す・見せるを上手にレイアウトしている。LDK 動線で、使いやすく家族のコミュニケーション、笑顔を想像させてくれる空間になっている。
かなえハウス株式会社さま	埼玉県	建築側を大きく変化させることなく、配置の変更や目隠しの追加などによりユーザーの使い勝手とデザインを向上させている。

浴室&サニタリー部門

「全国最優秀賞」受賞タカラ産業株式会社さま（岡山県 N さま邸）

物置になっていた和室の一部を、天気を気にすることなく洗濯物が干せるランドリー室にすることで、ストレスなく家事ができる間取りに。洗濯物が多く出る家族構成を考慮した提案ができている点が評価されました。また、浴室を広くしたことで、ユーザーの方から一日の疲れが取れるというお声もいただいています。考えられた家事動線と、家族の皆さまを笑顔にするくつろぎスペースをリフォームでかなえたため、全国最優秀賞に選ばれました。

「全国優秀賞」

会社名	所在地	評価ポイント
株式会社エル・ホームさま	大阪府	マグネット小物や、玄関の壁面に余ったエマウォールを貼って小物整理に重宝するアイデアなど、ホーローならではの使用方法を実現できている。
株式会社グッディーホームさま	東京都	お客様が希望されていた「銭湯のような快適さ」を、エマウォールを活用することでマグネット小物により上手く実現できている。
有限会社橋本建設さま	香川県	エマウォールを洗濯機上や玄関などふんだんに採用しており、家事らくが実現している。物が多かった空間がスッキリとした空間に生まれ変わった。

サイト URL : <https://www.takara-standard.co.jp/reform/contents/contest/2021.html>

公開日 : 2022年3月4日(金)

※新型コロナウイルス感染症対策として、登壇者には事前に抗原検査を実施し、陰性であることを確認した上で撮影を行っております。

タカラスタンダードとは

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。
[設立: 1912年5月30日(創業109年) / 売上高(連結)1,921億円(2020年度) / 従業員数(連結)6,278名]